



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲ 注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

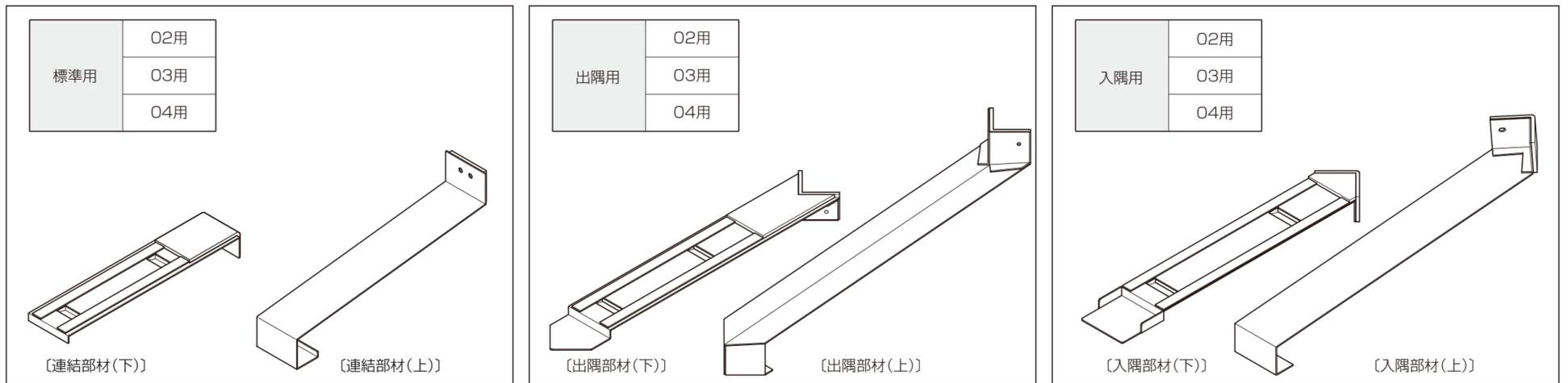
▲ 注意

- 漏水のおそれがあるため、下記事項をお守りください。
- ・シーリング指定個所には、必ずコーキング材を充てんしてください。
- ・連結部のコーキング材はヘラなどで押付けてください。

■取付け上のお願

●ひさし本体取付けの際は、2寸釘(別途手配)を使用してください。

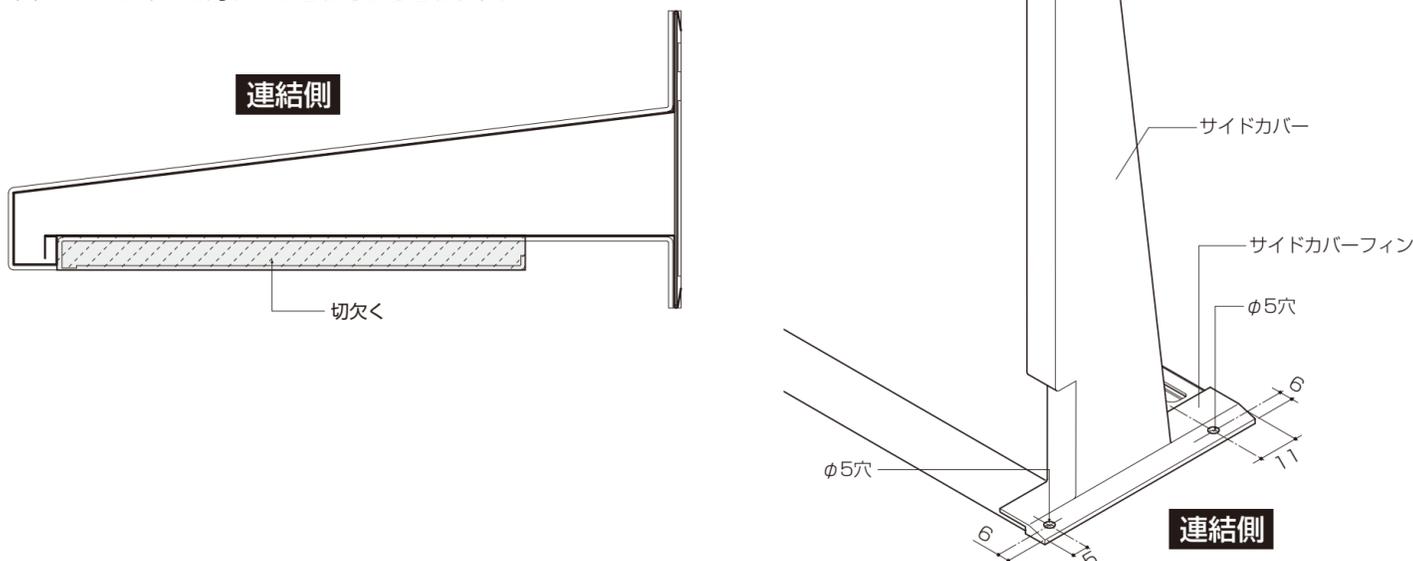
■部材一覧



■取付け順序(連結)

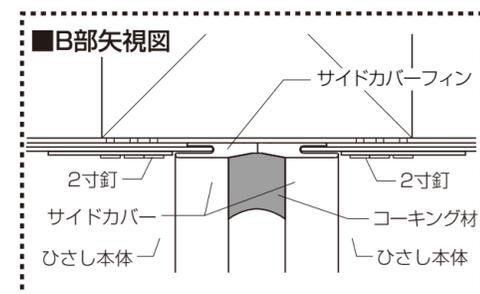
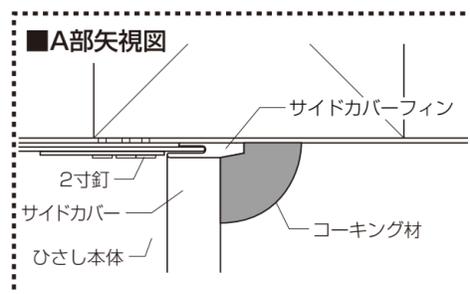
1 ひさし本体の加工

- ①カッター・金ノコなどで、連結側のサイドカバーを切欠きます。
- ②連結部サイドカバーの位置を測り、φ5の釘ガイド穴を2個あけます。
- ③サイドカバーフィンの汚れ・ほこりをふきとります。



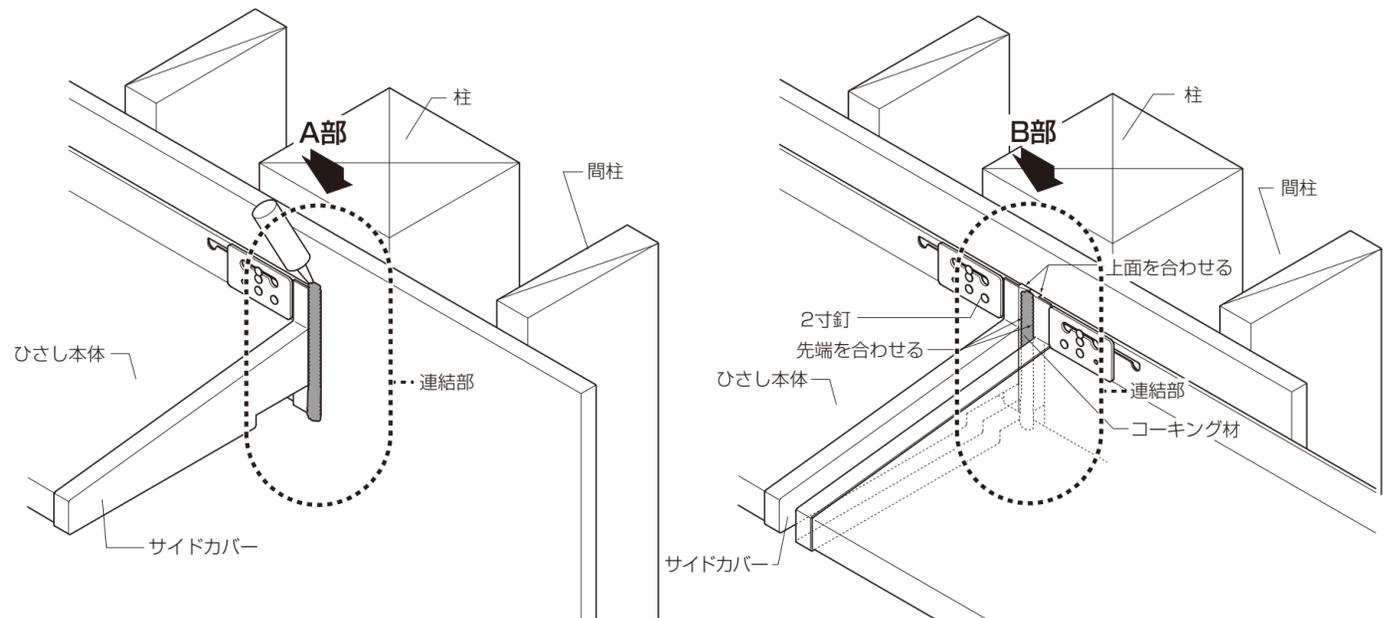
2 ひさし本体の取付け

- ①片方のひさし本体の連結側端面を柱の中心に合わせ、2寸釘で固定します。
- ②連結部サイドカバーの周囲にコーキング材(同梱)を充てんします。
- ③もう一方のひさし本体を連結部のサイドカバーフィンおよび上面を合わせ水平にして固定します。
- ④連結部サイドカバーのコーキング材をヘラなどで押付けてください。(B部矢視図を参照してください。)



▲ 注意

- 連結部のコーキング材はヘラなどで押付けてください。

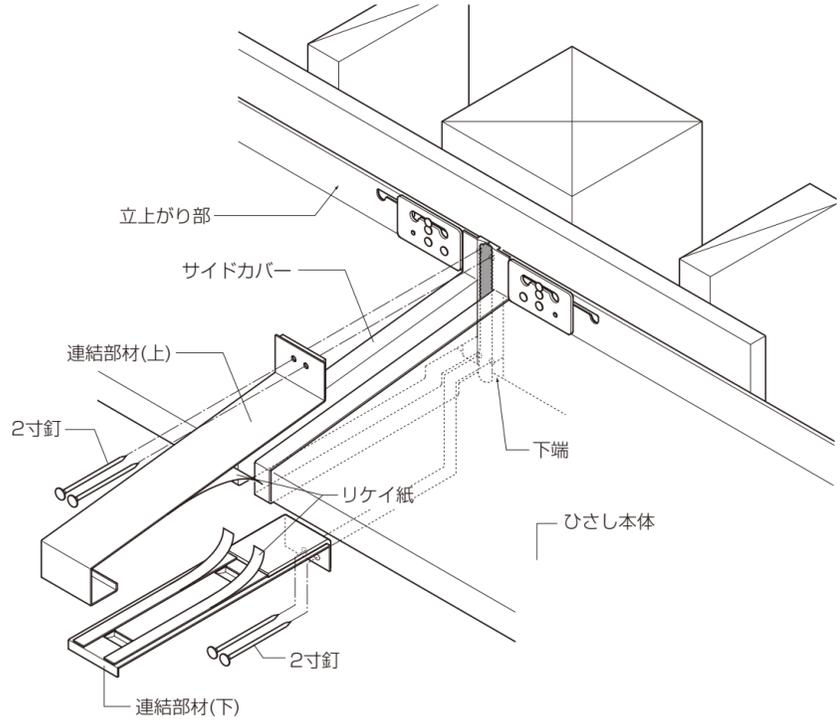
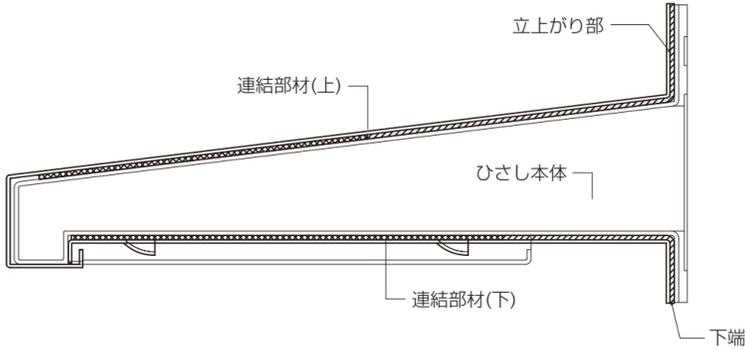


3 連結部材の取付け

- ①サイドカバーの汚れ・ほこりをふきとります。
- ②連結部材のリケイ紙をはがします。
- ③連結部材(下)を連結部の軒下に当て、ひさし本体下端と合わせて2寸釘で固定します。
- ④連結部材(下)の先端をはさみ込んで、連結部材(上)をかぶせます。
- ⑤立上がり部に2寸釘で固定します。

▲注意

- シーリング指定個所には、必ずコーキング材を充てんしてください。



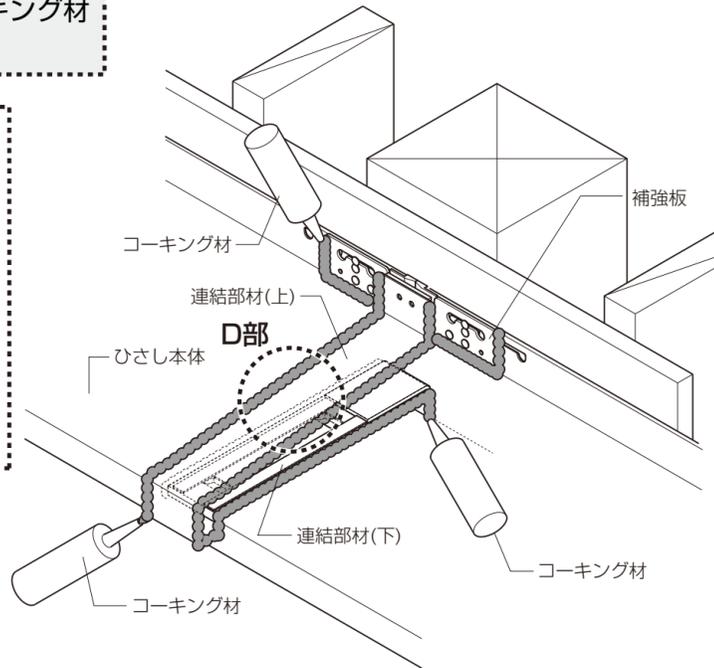
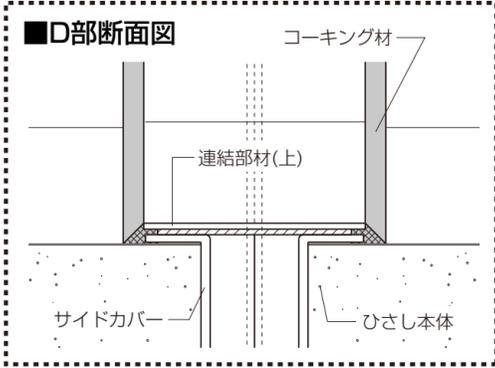
4 連結部のシーリング

- 連結部材および補強板の周囲に、コーキング材(同梱)を充てんします。

▲注意

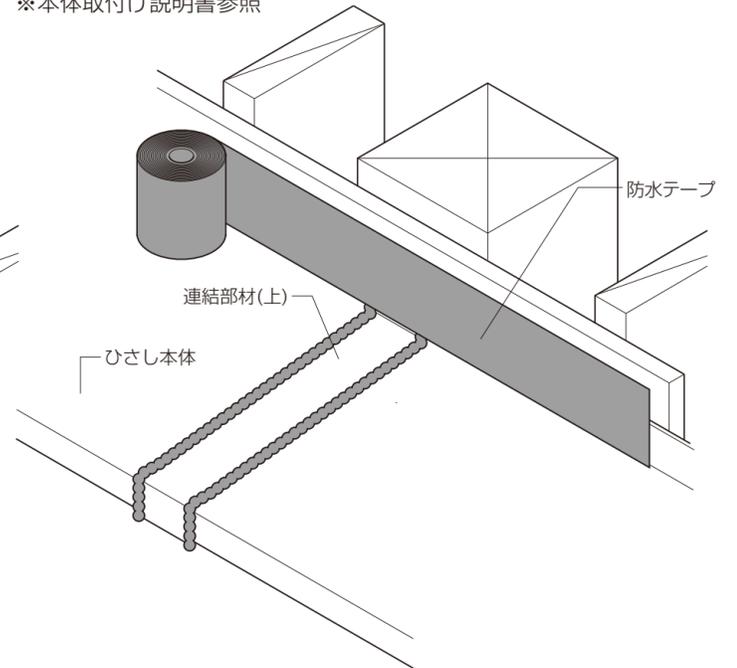
- シーリング指定個所には、必ずコーキング材を充てんしてください。

■D部断面図



5 連結部の防水テープ張付け

- ①連結部の釘穴補強板が完全に隠れるように立上がり部に防水テープを強く押付けて張ります。
- ②連結部以外のひさし周りにも防水テープを張ります。
※本体取付け説明書参照



■取付け順序(出隅・入隅)

- 図は出隅用で説明しています。入隅用も同じ要領で取付けてください。

1 ひさし本体の取付け

- ①ひさし本体を柱のコーナー部に合わせます。
 - ②連結部の先端および上面を合わせ、水平にして2寸釘で固定します。
- ※釘穴補強板はコーナーから40mmの位置に取付けてください。

2 出隅部材の取付け

- ①ひさしの出隅部材取付け部の汚れ・ほこりをふきとります。
- ②出隅部材のリケイ紙をはがします。
- ③出隅部材(下)を連結部の軒下に当て、ひさし本体下端と合わせて2寸釘で固定します。
- ④出隅部材(下)の先端をはさみ込んで、出隅部材(上)をかぶせます。
- ⑤立上がり部に2寸釘で固定します。

3 連結部のシーリング

- 出隅部材の周囲に、コーキング材(同梱)を充てんします。

4 連結部の防水テープ張付け

- ①連結部の釘穴補強板が完全に隠れるように立上がり部に防水テープを強く押付けて張ります。
 - ②連結部以外のひさし周りにも防水テープを張ります。
- ※本体取付け説明書参照

▲注意

- シーリング指定個所には、必ずコーキング材を充てんしてください。

■E部断面図

